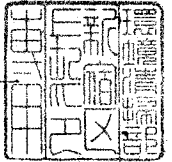


令和2年6月3日

国土交通大臣
赤羽 一嘉 様

新宿区長 吉住 健



新飛行経路運用に伴う騒音対策及び安全対策等についての要望書

令和2年2月の実機飛行確認時に、国が実施した新宿区立落合第二小学校における航空機騒音測定結果では、大型機・中型機・小型機とも実測値の平均が推計平均値を上回っており、区には、区民からの苦情が数多く寄せられました。

令和2年3月29日より新飛行経路の運用が開始されていますが、騒音に対する要望や苦情に加えて、落下物等による事故等、安全対策についての不安の声も区には寄せられています。

本区としましては、区民の安全と安心を守る立場から、下記の事項について強く要望いたします。

記

- 1 騒音測定結果について、実測値の平均が推計平均値を上回っている要因分析を行い、その解決を図ること。
- 2 「落下物対策総合パッケージ」の徹底を図るとともに、区民の不安を払拭できるよう更なる安全対策を推進すること。
- 3 騒音対策及び安全対策等の一層丁寧な説明と、騒音測定結果等のわかりやすい情報提供を引き続き行うこと。
- 4 新型コロナウイルス感染症の影響等により大幅な減便が行われている状況の下で、航空機需要を適切に把握し、必要最小限の飛行便数となるよう配慮すること。
- 5 飛行経路のあり方については、騒音対策・安全対策等の観点から、新飛行経路が固定化されることの無いよう、継続的に検討を行うこと。